

# エネルギーの歴史からみる 再生可能エネルギーの教育

星陵二年 木波本・マティーソン

# 導入

再生可能エネルギーは大事



なぜもっと早くから使ってなかったんだろう



歴史をしてみる

# エネルギーの歴史

## 1.化石燃料(石油)が出てくる前

火の利用から人とエネルギーの関係はスタート



農耕・牧畜・船の帆に風力



エネルギーの利用方法は限られていた



**消費が少ない！**



## 2.化石燃料がでてきてから

産業革命で石炭を利用した蒸気機関等が発達



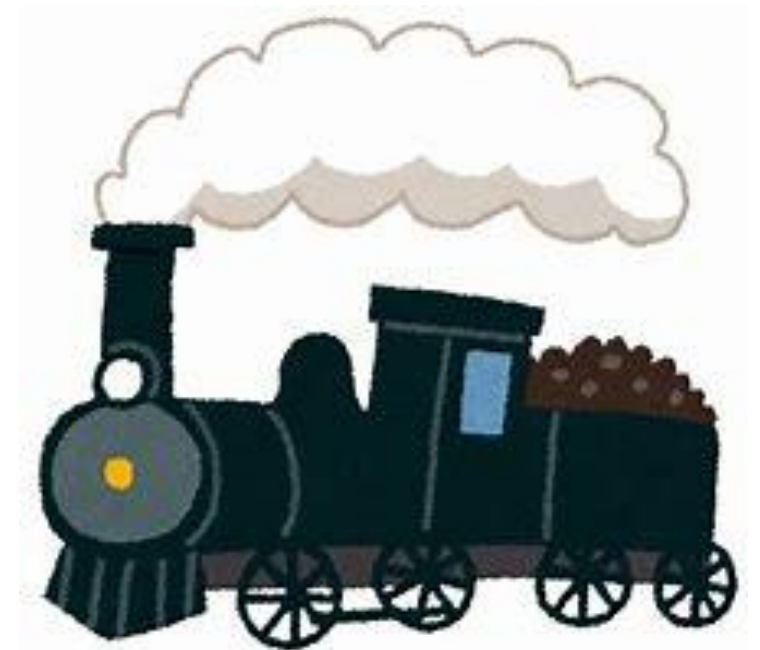
工業化



**エネルギーの利用方法、消費量が増加**



社会の生産力が向上し、生活が豊かに



### 3. 現在

化石燃料の利用による様々な環境問題

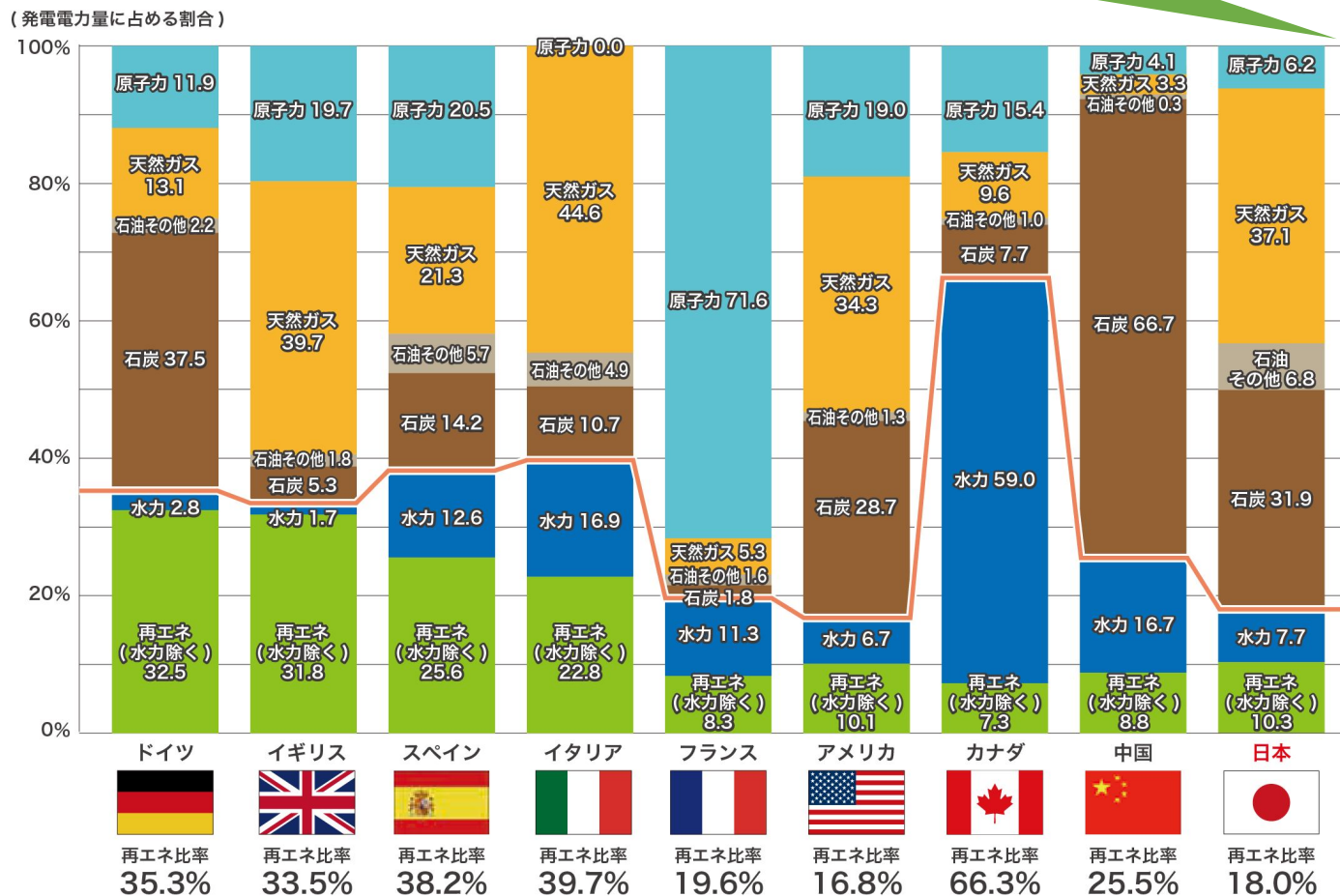


再生可能エネルギーの使用の促進



しかしあまり増えない

日本の再生可能エネルギーの発電率は二割以下だね



# 日本(産業革命前)では？

## エネルギー利用の例

- 人力(太陽光)
- 水車(水力)
- 照明(菜種油)

# 現在の昔風の取組みの例

・竹チップを使って温泉をあたためる



発電ができる、害である竹を使うことができる、観光資源になる

・水車をつかって脱穀



地域の水を使い特産品などが作れる



# 課題

より再生可能エネルギーの利用を増やさなければいけない



生産者を増やさないといけない



現状、あまり増えていない



# 原因

消費者が少ない



重要性が浸透していない

# 提案1

## 教育

- ・学校の校外学習などで菜種油や脱穀など今使える昔のエネルギーの利用方法を学ぶ



- ・子供たちが早い段階で再生可能エネルギーを学べる
- ・自分でも発電に協力できることを理解する



- ・**次世代の再生可能エネルギーへの関心が高まる**

# 提案2

## 体験

- ・子供が薪による火を使ってお風呂を沸かしたり食べ物を作る



- ・子供たちが楽しく再生可能エネルギーを学べる



- ・**次世代の再生可能エネルギーの関心が高まる**

# 結論

- この二つの提案によって、【**次世代の再生可能エネルギーの関心が高まる**】といった結果が得られると考える
- 兵庫県がこの取り組みを“**いま**”からの小学生に実施すれば、現在たくさんのいる兵庫県の小学生たちが大人になって再生可能エネルギーの発展に役立ってくれる

# 引用

<https://srdk.rakuten.jp/entry/2017/07/06/110000>)

[https://www.irasutoya.com/2013/05/blog-post\\_9988.html](https://www.irasutoya.com/2013/05/blog-post_9988.html))

<https://www.yamakishi-solar.biz/blog/entry/2>)

[https://www.irasutoya.com/2013/11/blog-post\\_8925.html](https://www.irasutoya.com/2013/11/blog-post_8925.html))

ご清聴ありがとうございました